

# 金属団地ニュース





## 南宮大社初詣と新年互礼会開催

1月7日(火)に南宮大社初詣と新年互礼会を開催いたしました。近年稀にみる暖冬のなか、14名を乗せたバスは組合を8時45分に出発、途中1名が合流し、15名で参拝をしまいにりました。元号が令和となって初めての新年、雨は幾分パラつきましたが、至る所修繕が行われ真新しくなった南宮大社で昇殿をした一同も気持ちを新たに、金属団地組合と組合員各社の商売繁盛と金属団地に勤める従業員及びその家族の安全と健康をしっかりと祈願してまいりました。

11時30分より組合研修センター 3階集会室にて、手力雄神社の宮司 浅野義一様による神事が執り行われ、新年互礼会参加者全員で今年が良い年となるよう祈願いたしました。

神事終了後、山村総務委員長の司会により新年互礼会は進められ、今井理事長の挨拶、ご来賓を代表して各務原市長 浅野健司様よりご祝辞をいただきました。祝電披露後、各務原商工会議所 北角浩一様による乾杯のご発声により祝宴に移り、会場の至るところで年始の挨拶を交わす姿が見られました。和気藹々と進んだ互礼会の途中には、出席された金属団地関係者及びご来賓で子年の方々に記念品が今井理事長より贈呈されました。会も頃合いとなったところで、岐阜信用金庫常務理事 好岡政宏様による中締めにより散会となりました。その後も話の尽きない方々は会場に残り、引き続き懇親を深めました。



宮司 浅野義一様による神事



今井理事長の挨拶



各務原市長 浅野健司様のご祝辞



司会の山村総務委員長



各務原商工会議所 北角浩一様による乾杯



子年生まれの記念品贈呈



岐阜信用金庫常務理事 好岡政宏様による中締め▲

## 第37回金属団地ボウリング大会開催

1月26日(日)、ACグラウンドにて第37回金属団地ボウリング大会を開催。16チーム77名が参加いたしました。

定刻となり、小栗労務委員長の始球式のあとゲーム開始。ピンの弾ける音が心地よく場内に広がります。各チーム楽しく3ゲームを終え、表彰式に移りました。各賞品が労務委員長より贈られ暖かな拍手とともに閉会いたしました。

福利厚生の一環として今回参加されなかった企業も、次回は参加してみたいはかがですか。金属団地の組合員企業に雇用されている方であればどなたでも参加できます。

### ☆個人戦

優勝	小林 慶 富(株鷓飼)	589点
準優勝	藤澤 利 光(ホラタ、工業株)	533点
3位	貝川 佳 市(金属団地青年部)	511点
4位	垣ヶ原 和 彦(株鷓飼)	509点
5位	肥田 拓 也(株鷓飼)	509点



### ☆団体戦(1チーム4名×3ゲームの合計)

優勝	(株鷓飼D)	2,045点
準優勝	ホラタ、工業株D	1,792点
3位	金属団地役員	1,660点
4位	金属団地青年部	1,651点
5位	(株三機)	1,646点





## 恐怖の大王

「ベテルギウス、爆発迫る…？」冬を代表する星座オリオン座の1等星で「冬の大三角」のひとつベテルギウスにどうも異変が起きているらしい。昨秋から並外れた暗さになっており、寿命が尽きて超新星爆発を起こすのではと話題になっている。現在見えている星は約700年前(700光年)の状態であるから既に爆発している可能性もある。過去1000年で2回しか観測されていない天体ショーを今年見る事が出来るかもしれないので楽しみである。ふいごを書き始めた矢先にこんなニュースを見て内容が変わってしまったが、48歳年男の原稿で「次の12年は視野を広く持つ！」と宣言したわりには相変わらずの「想定外」でつくづく情けない。宇宙の事までは頭が回っていなかった。近年の自然災害の増加に伴って「地震と火山の噴火」、「地球温暖化」、「地球寒冷化」と色んな事に興味を持つようになり、今は「磁場の変化」がマイブームである(笑)

タイムリーな事に「チバニアン」のニュースで磁極反転が一気に有名になった。77万年前の事である。地球を大きな磁石に見立てた場合、地磁気のN極とS極の向きが過去に何度も逆転を繰り返してきたが、移行期に磁場がどう変化するかは良く分かっていない。現在、北磁極(磁場としての北極)の移動速度が異常な加速を始めていて過去100年間程の移動距離をこの20年程で移動しており、この200年間で2,250kmも磁極が動いてしまった。携帯電話やナビゲーションで利用されている「世界磁気モデル」は5年ごとの更新では追いつかなくなり2019年は2月と12月に2度も修正を受けた。近年グーグルマップの調子悪い事が多いのもこれらに関係しているのかもしれない。

また、地球の磁場そのものが弱くなっている事実もある。過去300年で15%程度低下したのだが、この10年だけでさらに5%も低下している。地球を守る磁場が低下すれば、放射線や宇宙線への暴露を増大させ、精密機器や電力網に悪影響を及ぼす。GPS衛星が停止し、電気が止まってしまったらスマホが使えないどころではすまない。そして最大の懸念事項は人体への影響である。放射線への暴露が生物学的に危険な事は分かるが、それ以前に「生物の心身を正常に保つのは地球の磁場」だと言う事だ。「低磁場環境における生物の成長の研究」においては奇形が多発し、過去の磁極反転期に生物の大量絶滅が多く起こっている事から、人間にとっても致命的な環境であると推測される。磁気感知能力の高いハトやスズメなどが地球規模で激滅している事は何か予言めいている気がしてならない。磁場が反転するのに何年かかるかは不明であるがその途中でもし一時的に磁場の強さが0になったとしたら…

磁場に類似した話であるが、強力な電磁波を放出する「5G」。アメリカやイギリスの「5G」実験施設に鳥の群れが衝突したり、空から鳥が落ちてくるといったニュースもある。「5G」の商用化が進むと人体にも影響が出てくるかもしれないが、何故か日本の報道では全く無視されている。

2019年は台風19号の間接的な被害が思いのほか大きかった。雲の発生原因というものも科学的には良く分かっていないが宇宙線強度に比例しているのではないとも言われており、地球規模での豪雨災害の増加は磁場低下の影響が大きいのかかもしれない。自然災害の猛威は今年も激増するだろう。中国の武漢で発生した新型コロナウイルスの行方も気がかりだ。この原稿が発刊される1ヶ月後に地球規模のパンデミックになっていなければ良いのだが…何にしても波乱の2020年が幕を明けた。7月11日は特に気を付けた方がいいかもしれない(笑)

「君は生き延びる事が出来るか？」

赤い彗星



### 新年互礼会に参加しました

1月7日(火)に行われた金属団地新年互礼会に青年部会員も多数参加し、来賓・親組合の方々と新年のごあいさつやお話をさせていただきました。本年も青年部活動へのご理解ご協力の程よろしくお祈いします。



### 青年部新年会

1月25日(土)岐阜市神室町にある博多水炊き・もつ鍋料亭にて新年会を開催いたしました。当日は10名の参加があり、ほとんどの会員にご出席いただきました。飲み物はセルフスタイルでしたがおいしい料理に舌鼓を打ち会話も弾みます。会員同士の結束を深めた夜となりました。



### 金属団地ボウリング大会に参加

1月26日(日)、岐阜市のACグランドにて行われた第37回金属団地ボウリング大会に、青年部から1チームが参加しました。

会員数が減って1チーム参加となり、成績も存在も影が薄くなりつつある青年部チームですが、今年は一味違いました。1フレーム目からストライクやスペアが止まらず、これには隣のレーンの組合役員チーム(青年部OBチーム)も「どうしたんだ青年部!」とビックリ。いつもはスコアもあまり気にせずのんびりとした雰囲気ですが、今年は一投ごとに歓声が上がり、仲間の応援にも力が入りました。

特筆すべきは2ゲームで400近いスコアを記録した貝川さん(共セツ機械精工)と、2ゲーム目に驚異の5連続ストライクで213というハイスコアの山内さん(常盤工業)。貝川さんは個人戦3位という快挙でした。

最終的に青年部は団体戦4位、念願の入賞を果たすことができました。ただ、組合役員チームは団体3位で今年も先輩には一歩及ばず(スクラッチでは役員チームを上回り2位だったんですが・・・)。青年部会長がもっとしっかりしていれば準優勝も夢じゃない!ということで、来年度はしっかり練習を行い、役員チームに勝ち、準優勝狙います!





## 読む茶道！⑥ 「茶道具の極意」

気軽に茶道を読んで楽しんでもらおうと始めたこの連載もいよいよ6回目を迎えます。今回は「茶道具の極意」と題して道具についてご紹介していきましょう。茶道と言えば、お点前と一緒に色々な茶道具が茶会のシーンを盛り上げてくれる存在であることは皆さんもご存じではないでしょうか。茶碗、茶杓、茶釜、花入れ、掛け軸・・・戦国の時代には勲功の印や忠誠の誓いに茶器を使ったなどという話もよく聞きますよね。つまり、とても大切な物であったという事です。では、なぜそれほどまでに大切なものとして扱われたのでしょうか？それは、それぞれの茶道具には茶人の思いの丈がぎっしりと詰まっているからなのです。例えば、誰もが知っている茶人・利休は「侘び茶」の道具は完全ではなく、どこか「欠けたところを残しておくことで完全への期待と余裕を感じさせる」ことができるとして「不完全さ」にこだわったと言われています。つまり、茶道具を介して茶人の哲学を知ることができるというわけです。

また、茶道具を紹介する時によく「名物」という言葉が使われます。これは、特定の人が決めた優れた道具と他とを区別するためにつけたブランドのようなものです。(大きく時間軸で区分することができます。)室町時代から利休の時代までに有名だったものを「大名物(おおめいぶつ)」、利休の時代に有名になったものを「名物」、その後の江戸時代に徳川家の茶道指南となった小堀遠州が選定し有名になったものを「中興名物」と呼びます。

道具の価値をその値段や形の表面的な部分で語るのではなく、その道具を通してその作者の哲学を読み取ろう(感じ取ろう)とするところに趣があり話題としての深さがあるのですね。茶道は茶の湯を通して人の生きざまを学ぶ日本の伝統文化です。お点前だけにとらわれず、この道具(形)にどんな哲学が込められているのだろう、そして亭主はどのような想いでこの道具をここに置いたのだろうと思いを馳せながらお茶を頂き語り合う事こそ茶道を楽しむ極意なのだと思います。

### 今月の推し菓子

日経新聞でも取り上げられた「どら焼き」で有名な「梅園茶屋」から「知る人ぞ知る逸品」をご紹介します。

### いちご大福

軟らかい大福生地に、練乳たっぷりのミルク餡と旬の甘酸っぱいいちごをまるごと包み込んだ梅園オリジナルのいちご大福。ご注文のリピート率の高さには驚きの一言です。この季節にしか味わえない、季節限定の逸品を是非大切なお客様やご家族にどうぞ。

1個190円 消費期限 1日間

大好評につき事前注文を是非お願いします！



**ご注文はこちらへ！**

「梅園茶屋」(金属工業団地組合会館内)

TEL 058-383-7151

FAX 058-383-7131

E-mail : umezonojaya@carrot.ocn.ne.jp



### 設備更新 株式会社 中部製作所

2019年3月にCNC旋盤、10月に立型マシニングの設備更新を行いました。

旧NC旋盤と、旧マシニングは、修理をしながら騙し騙し使用していましたが、メーカーにも部品がなくなり、寿命のため、入れ替えとなりました。

今回の設備入れ替えでは2台とも、限られたスペースでの入れ替えとなり、機械の選定には苦労しました。

今回導入したCNC旋盤は、NLX2500/700になります。

NLX2500は、高剛性ベットに加えパワフルな旋削能力、熟成したBMT(ビルトインモータ・タレット)がもたらすミーリング能力により、さまざまなワークにフレキシブルに対応する高剛性・高精度ターニングセンタです。

簡単な操作でシンプルなワークから複雑形状のワークまで加工できます。



10月に導入した立型マシニングは、CMX800Vです。

CMX Vシリーズは、高剛性構造とクラス最大のY軸560mmを実現した、省スペースな機体でありながら、広い加工エリアを確保するなど、機体の性能を最大限に引き出す構造です。

今回の設備入れ替えで、精度の安定や段取り時間、加工時間の短縮につながりました。

現役で古い機械もたくさんあるので、設備更新は、まだまだ必要です。



## 情報ファイル

R2“新規高卒獲得”のために その8

### “新規高卒応募・内定者”獲得：成功事例の紹介 その2

12月号では、人事・採用担当者の様々な工夫・努力により、“新規高卒の応募・内定”を獲得されている企業の成功事例をいくつか紹介させて頂きました。今回も引き続き成功事例を紹介させて頂きます。

#### ■成功事例4：広域に求人展開をして念願の新規男子高卒を獲得！

市内D社(従業員数：600名)の採用担当課長さんから、「来年度の新規高卒採用についての相談があるので会社にお越し願えませんか？」と平成29年2月に電話がありました。内容は、「新規高卒の女性社員は採用できているのですが、機械のメンテナンスができる男子社員が全く採用できていません。

この地域からの男子生徒の応募は期待できないので、長野県と滋賀県の工業高校に求人をしようと思うのですが・・・」とのことでした。

長野県と滋賀県の工業高校の就職状況を説明し、求人票を提出しても応募の可能性は岐阜地区以上に低いことをお伝えし、飛騨地区の高校生の就職実態を説明させて頂きました。例えば、高山工高では例年就職者の40%前後が愛知県の企業に、岐阜地区の企業には20%弱が就職をしていることをお話ししました。市内企業にはほとんど就職者がいないのは“求人がなされていない”ことをお話し、飛騨地区の3校(高山工高、飛騨神岡高、飛騨高山高山田校舎)への求人をお勧めしました。

4月になって採用担当課長さんが飛騨地区の高校を訪問して企業情報を届けられ、6月末に私と室員の二人で「各務原市企業ガイドブック」を持参して、市内企業への就職を勧誘しました。D社には、求人票受付開始初日に配達されるよう郵送で求人票を提出して頂きました。結果、念願の男子生徒の応募が高山工高からあり、内定・入社に繋がりました。

翌年も、高山工高からの応募・内定を獲得されています。前年に入社した男子生徒と部活動(テニス部)の先輩・後輩の関係で、連続入社になったようです。この高山工高からの部活繋がり入社は、市内のE社(従業員数:100名)でも起きています。E社は寮を保有してみえるので、高山工業への求人のお話をしたところ、早速、求人票を提出されました。その年度にE社には、野球部のピッチャーの応募・内定があり、翌年には、後輩のキャッチャーが入社したと、採用担当課長さんが大変喜んで見えました。今どきの高校生の先輩・後輩の関係(LINE繋がり?)が垣間見られる事象だと思います。

寮を保有してみえる企業様、広域への求人展開をされませんか。特に、東海北陸自動車道が複線化されて交通アクセスがとて良くなり、愛知県への就職者が多い飛騨地区の高校への求人は“穴場”です。関市の工作機械メーカー F社(従業員数70名)でも、高山工高からこの2、3年で複数の就職者が出ています。F社は従業員寮を保有してみえませんが、高山工高からの採用をきっかけに「住宅補助制度」を創設され、既存の社員にまで福利厚生を拡充されたと採用担当者からお伺いしました。

金属工業団地(各務原市内)の企業にとって、新規高卒の採用活動では、愛知県の企業と同様に関市内の企業は強力なライバルです。飛騨地区に近いという“地の利”、東海北陸自動車道の“美濃IC”と“関IC”が市の南北にあるという“交通の利”に加えて、市内企業と比較して関市内の企業は、初任給が高いこと、年間休日数が多いこと、3年以内離職率が低い(定着率が高い)ことなどのアドバンテージを有しています。(平成30年度に県内の工業系高校に求人をした企業の求人条件のまとめより)

#### ■成功事例5：新規高卒の応募者ゼロ、起死回生の二次募集で内定者獲得！

平成28年9月16日(新規高卒就職試験解禁日)に訪問したG社(従業員数:600名)での出来事です。面談していた採用担当者に、「今日は高校生の採用試験ではないのですか?」とお聞きすると、「今年は高校生の応募がゼロで困っているのです。」と、想定外の言葉が返ってきました。

早速、県内工業系高校の『過去3年間の一次試験不合格状況』をお話し、近隣の工業高校に“二次募集の情報提供”をお勧めしました。帰り際に2校の工業高校にG社の状況をお伝えさせて頂きました。後日、採用担当者から、「二次募集をお願いした2校から採用ができました。とても優秀な生徒たちです。」との報告を頂きました。

高校生の採用試験は「一人一社主義」ですが、毎年、各高校では一次試験の不合格者が出ています。一次試験の不合格生徒は、愛知県の大手企業の受験者が多い傾向です。工業系では、学校により人数は異なりますが、平成28年度には100名を超える一次試験不合格者がありましたが、求人倍率の上昇に従って減少傾向にはありますが、それでも例年50名前後の一次試験不合格者が出ています。二次募集で“思わぬいい生徒を獲得”できるかも?二次募集もお勧めです。

#### ■成功事例6：長年諦めていた新規高卒の採用、綿密な対策で応募・内定者2名獲得！

「小学生ものづくり見学事業」で訪問させて頂いたH社(従業員数:30名)の社長さんとの面談で、「以前は高校に求人票を出していたのですが、全く応募がないので諦めました。今は中途採用で対応しています。後継者のことを考えると、本当は新規で高校生を採用したいのですが…」とお話がありました。求人票を出

さないことには新規高卒の採用はできません。今年は難しいかもしれませんが、再度、新規高卒採用にチャレンジしませんか！とお話し、年が明けた1月に新規高卒採用のための対策を『高校生の受験先企業決定までの“流れ”と“攻略”ポイント』を基に社長さんと練らせて頂きました。

まず、2月末までに高校に求人票を提出して頂くことをお願いしました。こんな時期の求人票の提出は、3年生は卒業してしまうので無駄ではないか？と思われるでしょうが、この時期から2年生が“前年度の求人データベース”を検索して自分の就職先探しに入るからです。新たに高校に求人をする場合に、このタイミングで求人票を高校に提出しないと、自社の求人情報がデータベースに登録されて、新3年生が閲覧できるのは、新たに求人票の受付が開始される“7月1日以降”になってしまいます。3月31日を過ぎるとハローワークでの新規高卒求人票の受付は6月1日から、高校への提出は7月1日からとの決まりのため、新規の高校生求人企業にとっては“空白の3ヶ月”が生じてしまいます。

どの高校でも、求人倍率の上昇に伴い近年では進路指導が前倒し傾向となっており、6月中旬には「進路希望調査」が実施され、就職希望の生徒はこの段階で希望先企業名をいくつか挙げなければいけない状況です。(以上、新規及び前年は求人をしていない企業様に参考になればとの思いで記述)

その後、H社の社長様は求人ターゲット高校への訪問、教員の企業見学の受け入れ、母校の「先輩企業経営者と語る会」での講演(6月上旬実施)等々、多忙な求人活動の日々を過ごされました。

その結果、10何年ぶりの新規高卒採用の求人活動であったにもかかわらず、2校の工業高校から各1名の応募・内定を獲得することができました。社長様からは「久しぶりに若い子が入社することで、社内が活気づいている。特に、受け入れ部署の中堅社員が研修準備のために元気が出ている。」とお聞きしました。社長さん自ら1年間の社員研修プログラムを作成され、新入社員の教育に余念がない日々のようです。今春も2工高から3名の新規高卒の応募・内定が達成でき大変喜んでみえます。

#### ■成功事例7：工場拡張のため新規高卒を計画的に採用！

市内のI社(従業員数：130名)の採用担当部長と採用担当者2名が当室を訪問され、「工場拡張のため、今後何年間に渡って毎年複数名の高校生を採用したいのですが、どの高校にどのように求人したらいいでしょうか？」と相談がありました。数年前まで高校生を採用されていたようですが、しばらく採用活動が途絶えていたようです。高校への求人活動復活と大量採用という大変大きな課題です。採用担当者が悩まれるのも無理のないことです。

早速、市近隣の高校の市内企業への就職状況の資料を基に、求人ターゲットとする高校の絞り込みをしました。過去5年間で市内企業への就職者が多いベスト5校は、①岐阜工高、②岐南工高、③関商工高、④岐阜各務野高、⑤富田高校であることをお伝えし、会社が必要としている人材とのマッチングを考慮し、求人ターゲット4校と求人数を決めて頂きました。その後、①求人ターゲット校を訪問しての企業情報の提供と説明、②求人ターゲット校の教員の企業見学、③各務原市雇用・人材育成推進協議会に入会して頂いての、④「雇用対策懇談会」への参加等々、求人対策のスケジュールを一緒に実行していきました。結果、求人票を提出された4高校から採用予定人数の応募・内定を獲得されました。以降、毎年順調な採用実績を残されてみえます。今年度からは、高専からの採用も視野に入れて積極的な求人活動を展開されてみえます。また、将来の人材確保のために、市が実施している小学生の「ものづくり見学事業」にも積極的にご協力頂いています。

以上、2回にわたって幾つかの新規高卒採用活動の成功事例を紹介させて頂きました。このどれかがモデルケースとなって、多くの市内企業で新規高卒の採用ができればと願っています。企業人材全力応援室では、市内企業の皆様の人材確保のお手伝いをさせて頂いています。採用に関するお悩み・相談事がございましたら気軽にお問い合わせください。電話番号は、058-383-7236 です。

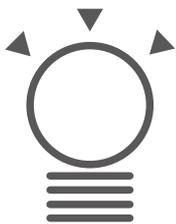
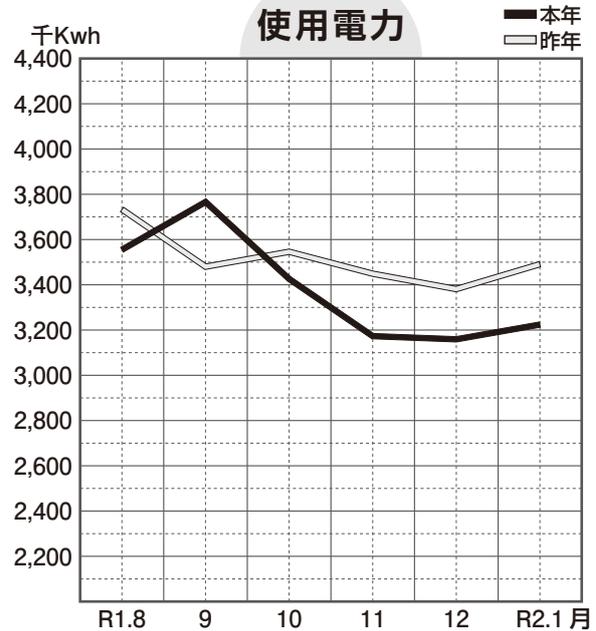
今回は、3カ月遅れにはなりますが“私の初夢”について述べさせて頂こうかなと思っています。

(文責:各務原市産業活力部商工振興課企業人材全力応援室長 長屋千秋)



## お知らせ

# 令和2年1月分電力使用状況



## 電気は正しく使いましょう!!

### 電気代が急に高くなったが漏電しているからでは？

そんな声をよく聞くことがあります。漏電は電気が本来流れてはいけない経路で外部に流れることです。電気回路が水に濡れたり、絶縁体が破損・劣化したときなどに起こり地面に電気が漏れる地絡(漏電)といわれます。漏電により電気代が目に見えて上がるということはありません。なぜなら漏電が発生した場合、漏電遮断器や漏電警報器がはたらき長時間漏電に気付かないことが稀であること。漏電とは10mAから大きいもので0.5A程度ですので万が一長時間にわたってしまった場合でも、月額にしておよそ数百円程度ですので電気料金が高額になるような影響は低いでしょう。ですので電気代が急に高くなった理由は電気の使い過ぎがもっとも疑わしいでしょう。エアコンなどの消費電力が大きい電気設備をつけっぱなしにしてはいないでしょうか。

または前年同月や前月での比較をする際に夏場は真夏日が何日あるのかなど天候、気温によって空調設備の稼働率が大きく変わる可能性がありますので注意してください。

# 行事予定

2020 **2** February

16 日	
17 月	月例会
18 火	
19 水	
20 木	
21 金	
22 土	青年部親睦旅行(～24日) 団地G 『組合休日』
23 日	『天皇誕生日』
24 月	『振替休日』
25 火	役員会
26 水	令和元年度情報連絡員会議(中央会)
27 木	
28 金	
29 土	『組合休日』

2020 **3** March

1 日	
2 月	
3 火	
4 水	
5 木	
6 金	令和元年度情報科学芸術大学院大学学位記授与式
7 土	『組合休日』
8 日	第27回かかみがはらシティマラソン2020
9 月	2019年度自衛消防隊員教育訓練(各務原消防本部)
10 火	
11 水	
12 木	支部長会(岐阜南法人会)
13 金	
14 土	『組合休日』
15 日	

## ■ 3月以降の行事予定

3月23日(月) 月例会  
 3月28日(土) 団地G  
 4月20日(月) 月例会  
 4月25日(土) 団地G  
 5月22日(金) 第59期通常総会、懇親会  
 5月23日(土) 総会記念ゴルフ

## ■ 1月度金属団地ゴルフ会

1月25日(土) 各務原カントリー倶楽部  
 優勝 洞田オサム(ホラタ、工業) 2位 鳥山 仁(共和鑄造所) 3位 小栗國男(信栄ゴム工業)

<http://www.g-mecca.jp>

# G-MECCA

GIFU METAL ENGINEERING COMMUNITY COOPERATIVE ASSOCIATION

